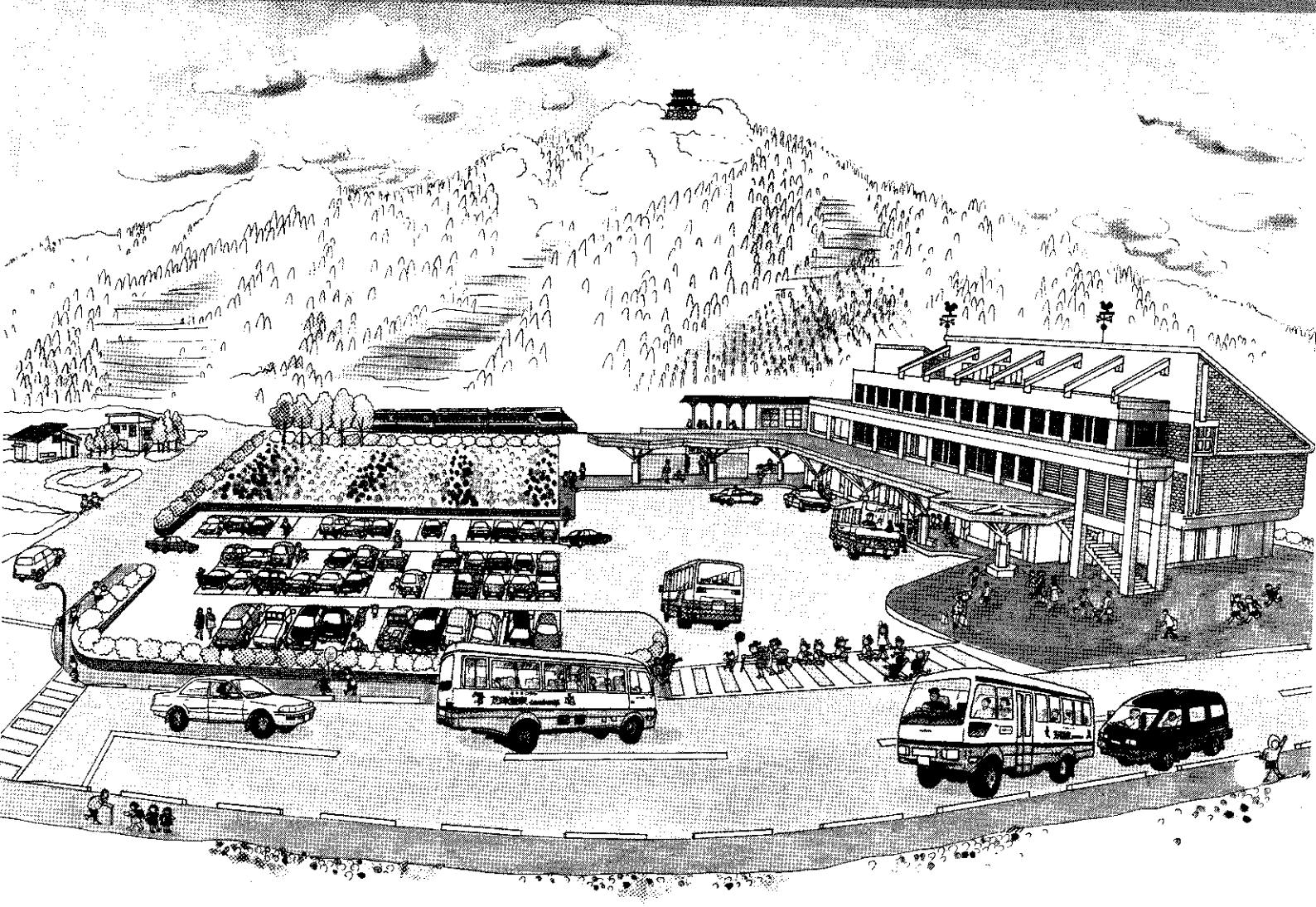
広報
まつだい
1994
1
No.410
平成6年1月14日
■発行　新潟県松代町役場観光課　☎0258(7)2220　FAX.0258(7)2526



ほくほく線 松代駅前整備事業イメージ図

走れ！ほくほく線

昨年より、ふるさと会館などの駅前整備事業が行われています。今秋には同事業も完成し、テナントなども入居の予定です。ほくほく線が一日も早く開通し、上のイメージ図のようになるといいですね。

主な内容

町長年頭のあいさつ……2 3
芝峠にカラオケボックス……4
生涯学習シリーズ……5
東京発……10
文　芸……11
お知らせ……12 13

新しい年を迎えて

松代町長　関谷達治

明けましておめでとうございます。

町民の皆様、そして「東京・松代会」の皆様にはお元気で新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

私は昨年無投票により町長に再選されるという栄に浴し、身の引き締る思いで正月を迎えました。

昨年は冷夏、長雨のため大変な稲作不良の年でした。「年」という字は稲穂の実がぎっしりと付いている形を現した象形文字で、それは種をまいてから稲を刈るまでの期間、つまり一年を意味しているのだそうです。農耕民族の暮しぶりを実によく現わした文字といえます。農業を基幹産業としているわが松代町といたしましては、今年こそ文字通りいい「年」、豊作の年であるよう願っています。

高齢化対策

さて、高齢化社会が進み、町で

は六十五歳以上の方々が人口の二十六㌫を占めるに至りました。（全国平均十三㌫）この年齢層の方々は激しい戦争を生き抜き、若き青春を謳歌する暇もなく日本の経済大国を築く原動力となられた大先輩であります。こうした方々から安心して暮していただけるような老後の環境づくりは重要な課題であります。誰れもが年々、年を取り、やがて高齢を迎えます。高齢化対策はつまり、全町民、全国民の共通の福祉問題であります。

町では今、各界各層の皆様からゴールドプランを作っていただき、県や国に強力に働きかけ、課題解決に努力していく所存です。

今年の主な予定事業

○駅前整備事業（完成）
（ふるさと会館、駐車場等）

○パターゴルフ場（完成）
（芝峠）

○町営住宅（室野）

※詳細については、後日お知らせいたします。その他の事業についても４月号でお知らせいたします。

観光開発

芝峠温泉の利用者は既に十万人を突破し、宿泊棟も連日にぎわっております。ほくほく線の開通には、より多くのお客を誘致出来るように、今、パターゴルフ場やカラオケボックスなど施設の充実を図っています。

ほくほく線の開通に向けて

今年は、二年後のほくほく線開通を前に、松代町のみならず東頸城の玄関口にふさわしい「ふるさと会館」を駅前に建設中でございます。皆様方からのアイデアやアドバイスをいただきながら、ショッピングセンターはもとより、名曲を聴く文化ホール、音楽の流れるギャラリーなどを計画しています。

緑豊かな、そして汚れを知らない白皚々の雪野原、こうした大自然の「この町に生れて良かった。この町に育ってよかった」といわれる町づくりをモットーに、私は全力を傾けて町政に当る所存でございます。

どうか今年もよろしくご指導ご協力をお願い申し上げまして、年頭のご挨拶と致します。

今年は戌年

今年の干支は戌――犬は、家畜の中でも最も人間と古い付き合いをしている動物だといわれています。もともと、野生のオオカミやジャッカルを飼いならしたのが、人間とパートナーを組む始まりとなったようです。

犬の臭覚は人間の百倍、それ以上で、聴覚も人間よりはるかに良いといわれています。視力は近視ですが、動くものには敏感に反応し、方向感覚にも優れています。さらに、リーダーに従う、テリトリー（縄張り）を守るなどの習性をもっているため、人間の良いパートナーとなってこられたのでしょう。

この特長と習性を生かして、犬は人間社会でさまざまな〝貢献〟をしています。盲導犬や聴導犬、牧羊犬や猟犬、荷物を運んだり車やそりを引いたりする使役犬、番犬や軍用犬、警察犬や救助犬などとしてです。なかには闘犬や、レース用の犬など、娯楽用の犬もいます。最近は、麻薬を探知する麻薬犬として活躍している犬もいます。

一般の方に身近なのは、愛玩犬です。犬の種類は四百種類以上あるといわれています。手の平に乗るようなチワワから、体重百キロを超すセントバーナードまで、大きさも姿もいろいろです。

最近は、都会では屋外で犬を飼いにくいこともあって、室内で飼うことが多くなってきました。そして、過密な都会での犬の飼い方をめぐって、近隣公害が問題になっています。おりやさくに閉じ込めることなく、人間と行動をともにし、助け合って生きてきた時代からみると、犬にとっても住みにくい世の中となりました。

ところで、正月の遊びにつきものの〝犬棒カルタ〟――あの「犬も歩けば棒に当たる」はどういう意味だと思いますか。本来は、「出歩けば災難に遭う」ということです。しかし最近は、歩き回ればチャンスに会えると解釈する人が多いとか……いずれにしても、今年はいいチャンスをつかみたいですね。

松寿大学

いろり発刊 第13号

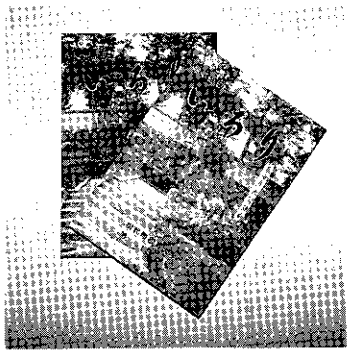
64名の作品を掲載

町内の高齢者（六十歳以上）の生涯教育を目的とした松寿大学（鈴木益蔵学長）の皆さんによる「いろり第十三号」がこのほど完成し、発刊の運びとなりました。

今回は、「今にして思えば」「偉業と伝説と」「追憶の山河」「わが生きがい」「旅路」の五編から構成されており、子供のころの思い出や昔話、生きがいなど、六十四名の作品が掲載されています。

また、昭和三十六年当時の松代本町の写真なども掲載されていますので、貴重な歴史的資料となるものです。ぜひ、一読を。

ご希望の方には、一部千円でお分け致しますので、町公民館内（☎七一二〇一一）松寿大学事務局 古島辰雄までお申し込みください。なお、昨年の十二号も少しありますので、ご希望の方はどうぞ。



▲贈られた座卓で会議を行う松寿大学の役員の皆さん

ご寄付

関谷徳次郎さん

総合センターに座卓50脚

関谷徳次郎さん

東京松代会々長の関谷徳次郎さん（東京都新宿区在住）より、このほど町総合センターに座卓五十脚のご寄付がありました。

この座卓は利用に大変便利な幅の広いもので、主に二階の和室三十畳で利用いただくことになります。

大変ありがとうございました。末永く利用させていただきます。

芝峠

お待たせ！

カラオケボックスオープン

町の観光拠点として期待される芝峠温泉に、カラオケボックス「カラオケ山びこ村」が完成し、十二月二十五日にオープンしました。

この施設は、観光と住民の憩いの場としての充実を図るため、レストビレッジ峰に併設されたもので、総工費は約五千万円。建物は鉄骨二階建て述べ床面積は約百四十平方㍍。二階にはカラオケボックス五室（一室約十人利用可）、一階にはお手洗いが設置されています。レストビレッジ峰とは廊下で接続されており、共同浴場の中からも、また外からも入室ができるようになっています。ストレス解消、歌の練習、家族や友達との憩いの場としてご利用ください。皆さんのおいでをお待ちしています。

◎利用方法

フロントで料金を払い、鍵を借りる。

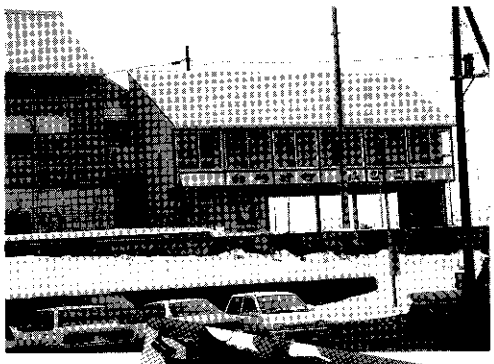
◎料　金（一時間単位）

昼（10時～5時）　千五百円

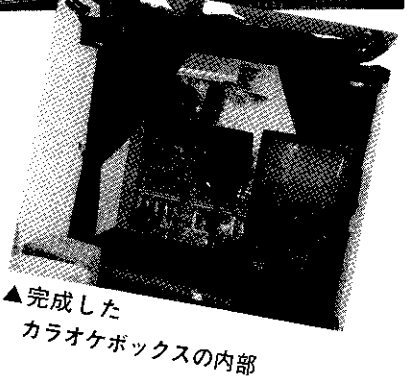
夜（5時～10時）　二千円

※土、日、祝祭日は五百円増

※延長料金　30分を超えるごとに料金の半額



▲レストビレッジ峰（左側）に併設されたカラオケボックス



▲完成したカラオケボックスの内部

生き！活き！
人生のために

生涯学習

生涯学習シリーズ No. 18

現代的課題について

平成４年の生涯学習審議会答申に「現代的課題」という言葉がでてきますが、最近はいろいろな場面でこの「現代的課題」という用語が使われるようになりました。

この答申の「現代的課題」とは、今の社会の急激な変化に対応し、人間性豊かな生活を営むために、私たちが学習する必要のある課題を指しています。たとえば、生命、健康、人権、豊かな人間性、地域の連帯、まちづくり、交通問題、高齢化社会、男女共同参画型社会、科学技術、情報の活用、国際理解、人口・食糧、環境・・・などです。これらの現代的課題について学習機会を充実していくことにより、活力ある社会の構築が期待されています。

ただし、このような多様な現代的課題を学習課題としてとりあげる場合、心豊かな人間の形成に資することを基本としながら、どれだけその学習が時代の要請に即応しているか（現代性・緊急性）、またその課題が社会的観点から見てどれだけ広がりを持っているか（社会性・公共性）などの観点から選択することが重要とされています。

現代的課題といっても、今のような急激な社会の変化の中では流動的なものと考えられます。私たちの地域や町の実情から、何がいま現代的課題なのか絶えず研究し学習を広めながら、温かみのある地域社会を築きたいものと考えています。

そのためにも、一人一人が身の回りの身近なできごとに目を向け、生活の中から課題を見つける努力が大切ではないでしょうか。

生涯学習 新語・話題語

ミニマム・アクセス（最低輸入量）

これまで輸入がほとんどなかった農産物について、ガットの新多角的貿易交渉（ウルグアイ・ラウンド）の合意として、各国に最低これだけは外国産を輸入しなさいと義務づける量のことです。

コメの部分開放をめぐりこの言葉が注目されています。米の場合は、1995年は国内消費量の４％にあたる約40万トンが最低輸入量とされています。

農家の減反を進める一方での輸入、という矛盾をどう調整するかが今後の課題とされています。

平成5年（秋の健診現在） むし歯のない よい歯の子

	氏名	保護者
一歳六か月児	部落	松代
	〃	松代
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	菅	犬伏
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	木和田原	〃
	〃	〃
二歳児	松代	〃
	〃	〃
	〃	〃
	太平	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
二歳六か月児	松代	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
三歳児	松代	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
三歳六か月児	松代	〃
	太平	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
四歳児	松代	〃
	〃	〃
	太平	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃
	〃	〃

日本青年招聘事業に参加して

松代樋口彰

今回、大韓民国外務部（外務省）より、大韓民国への理解と友好交流を進めることを目的とした日本青年招聘事業が実施され、十一月二十二日～十二月二日の間、参加させていただいた。

この事業は、韓国政府から日本の外務省を通じて日本青年の派遣要請があり、各都道府県から派遣団員として青年指導者二〇名、教員二〇名、大学生二〇名、計六〇名が日本青年代表団として訪韓することになったものである。今回、県教育庁と県民生部よりご推薦をいただき、参加させて頂くことになった。

十一月二十二日、東京の集合会場でオリエンテーションがあり、そこでメンバー紹介を行なったが、自治大臣官房やら文部省学術国際局、府総括調整部など日本国を代表するメンバーの中に只一人、町村からの参加者として私の名前があり『場違いのところに来てしまった。』というのが実感であった。

翌日、成田を発ち、韓国の金浦国際空港へ到着すると韓国外務部所管の韓国国際交流財団の方が出迎えてくれた。

そして、ソウル特別市のラマダオリンピアホテルで、国際交流財団の局長らが歓迎の挨拶をされ、その後晩餐会を催し歓迎してくれた。

このとき、来賓の中にどうも見たことのある人がいて『韓国には、似た人がいるな』などと思っていたのだが、日本国大使館の人だと聞き、思い切って声をかけてみることにした。やはり思った通り、三年ほど前に新潟県の生涯学習推進課長を勤めておられた西尾氏であった。氏はその後、文部省へ戻り外務省へ出向を命じられ、現在日本国大使館に勤務しておられるということであった。

偶然とはいえ、異国の地でまさか新潟の松代町の話題について話が弾むなど予期せぬことでもあり、しかも、そのおかげで全国から集まった代表団の方から松代町の名前を覚えていただくことができたのである。

二日目からの韓国でのプログラムは、朝八時から夕方七時までびっしりと詰まっており、夜は、課題について班ごとにレポートを作成しなければならず、ほとんど自由時間はなかった。

今回の訪問地は、ソウル、温陽、扶餘、慶州、釜山の五地区であった。内容は、国立中央博物館、慶福宮、民俗博物館、西大門、独立公園、板門店、第三トンネル他文化財施設見学があり、大学教授より『韓・日古代文化の交流』『韓国日本の経済交流』について五日間に渡り講義を受けた。さらに二泊のホームステイの他、国立國學院で韓国楽器演奏法講義と実習、伝統

行政職員との討論会（釜山市庁にて）

国立中央博物館

公演観覧、そして、セマウル運動中央協議会長との懇談会、行政職員との討論会などが盛り込まれていた。

一、韓国の悲しい歴史

『近くて遠い国』・・・韓国を語るにあまりにも適切な言葉である。この韓国で自分の見聞した事と体験した事の中から印象深いものを紹介してみたいと思う。

国立中央博物館は、その昔、旧日本軍の朝鮮総督府として施工されたもので、韓国が旧日本軍に侵略された悲劇的歴史の遺産として現在まで残されていたが、二年後をめどに取り壊されることになった。

南北分断の緊張を伝える38度線付近、これ以降写真撮影禁止となる。

我々日本人にしてみれば、もったいないと思うのであるが、それ以上に韓国の国民感情を考慮すると致し方ないことなのだろう。

次に、独立公園では、旧日本軍が韓国の人たちの独立運動の首謀者に対して様々な拷問を行なった生々しい写真やそれらの拷問の道具が展示してあった。

そして、旧日本軍が造らせた絞首刑場などを当時のまま保存してあり、日本に対する不幸な過去の歴史を忘れまいとする根強い姿勢が窺えた。

さらに、独立記念館では、旧日本軍が韓国の国民に対して、どのようなことをしてきたかという拷問の光景が生々しく蠟人形で再現されていた。中でも旧日本軍の兵士が婦人を日本刀で切りつけていたり、銃で処刑している場面や切り落とした首を自慢げに見せびらかしていたりするような光景に思わず戦慄を覚えた。

入館する前に『日本語は慎むこと』とインフォメーションされたことが、なぜなのか次の子どもたちの会話で納得することができた。丁度、私たちのすぐ後に親子づれの団体が入って来た。そして、拷問している旧日本兵を指差して『イルボン（日本人）イルボン（日本人が）』と言って幼い瞳に大粒の涙を浮かべ両親と一緒に指差して見入っているのを間近で見て、血の気が引き、全身の毛が逆立つのを覚えた。次に、その子どもたちが私たちを日本人と気づく前にその場から逃げ出したい衝動に駆られた。しかし、その場を逃げるのではなく、韓国と日本との不幸な歴史を見過ごしては本当の両国の関係を理解することにならないと思い留め、すべてのコーナーを一つ一つ目に焼き付けるよう見てまわった。

そして韓国の人々の根底には侵略した、されたという歴史的事実が如何に根深く人々の心に深い悲しみと傷跡を残しているのか我々日本人はもっと理解することが必要であると実感した。

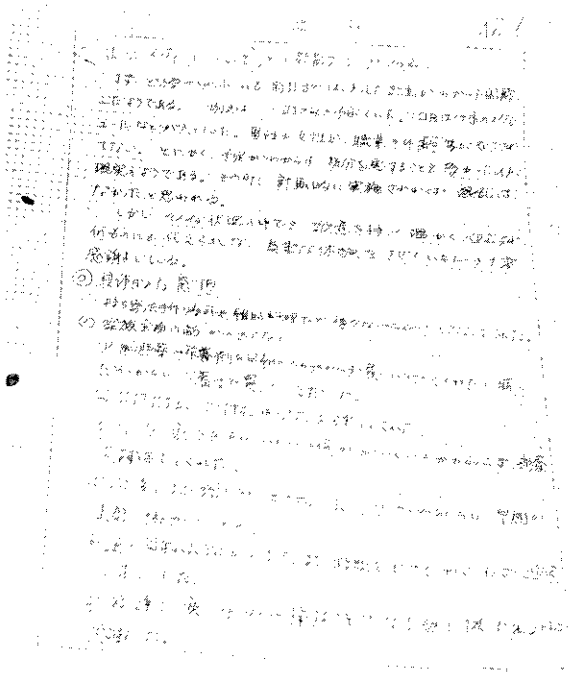
二、韓国から渡った？日本の文化

中央大学校の任東權教授の講義では、日本の神話でいうところの天孫降臨後、天津神が日本国に降り立ったと言い伝えられているように、日本人の根源は大陸から韓国を経て、日本に移住してきたとされる同じ民族であろうという説であった。

先生は、神話から当時の人々の移って来た様子を知ることが出来るとし、雅楽は韓国の古典音楽であり、万葉集に書かれている当時の文章は韓国語でそのまま読めることが、古い日本と韓国の繋りを知る上での大変重要な証拠であると話された。その他、法隆寺の弥勒菩薩と広二つの弥勒菩薩が韓国にもあり、寺社の建築についても韓国の瓦屋根の工法が伝わったものであると話された。

また、金栄作教授は、韓国人と日本人とを比較して、韓国人は『過去を教えすぎる』とし、一方、日本人は『過去を教えなさすぎる』として両国の見解の相違を説明された。

日本と韓国とは、過去の不幸な時代があって、高齢者の方はそのことが頭から離れず嫌っているが、今の青年たちは日本語を学ぶ生徒が多いことと、マスメディア等から日本の情報が入



毎夜遅くまでレポート作成に頭を悩ました。

るために日本のことも良く知っており、友好的な交流を望んでいると話された。

そして、お互いの国へ行ったり接したりしたことのない人たちのイメージが悪いので、今回の事業のように人的交流をもつと押し進めるべきだと話を締め括られた。

三、韓国のふるさとづくり
セマウル運動

今回一番興味があったのはこのセマウル運動であった。なぜなら松代町も現在『生涯学習のふるさとづくり』として各種事業を展開しているところであったからである。

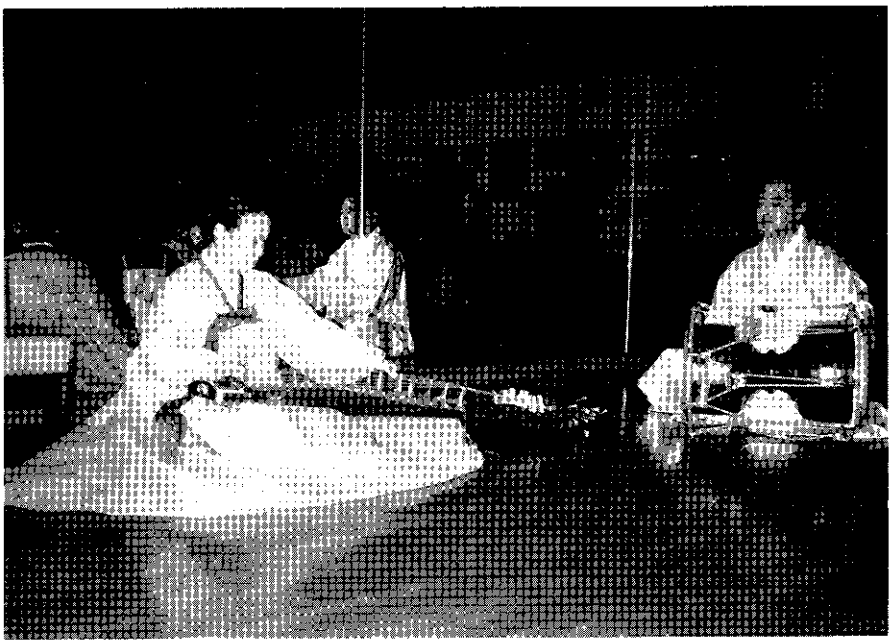
セマウル運動中央協議会の金裕赫会長から直々にお話を伺った。セマウル運動は、農村と都市、個人と社会、村と国が共に調和して住み心地の良いふるさと、やりがいのある職場、健康な社会、誇らしい国を建設することを目標とし、一九七〇年代初めから起り、現在の韓国を築き上げた国をあげてのふるさとづくり運動である。

セマウル運動は、

1、住み心地の良いふるさとづくりのためのセマウル運動
2、やりがいのある職場づくりのためのセマウル運動
3、健康な社会づくりのためのセマウル運動
4、誇らしい村づくりのためのセマウル運動

以上の4部門で形成され、勤勉自助、協同のセマウル精神をもって推進されるとのことであった。

会長の説明後、施設を見学させていただいたが、日本から大分県の一村一品運動の関係者らが、セマウル運動に学べと研修に来ていたのが印象的だった。



韓国の伝統楽器の実演。日本の琴に酷似している。
國立國楽院にて

四、地球家族の一員として

今回の研修で得た感想として韓国は、明らかに日本に追いつけ追い越せとばかりに多角的に日本を研究しているようで、日本文化の根源は我が国だ、もっと日本よ我々に目を向けなさいとラブコールを送っているようにも受け取れたのである。そのためかマスコミで日本を取り上げた内容のものが実に多いことに驚かされた。

一方、日本は欧米諸国に目が向けられ、韓国の大統領がどういう声明を発表したなどと毎日のようには報じられないのであり、ここにも両国の認識の相違が確認できて実に興味深い。

我々の警護を担当されたMPの方と、
第三トンネル附近？にて。

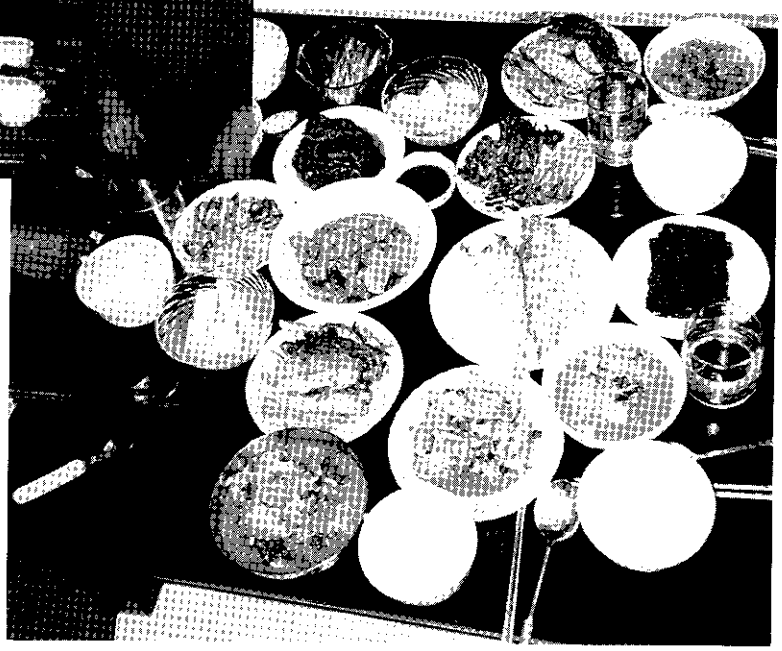
現在、韓国は経済成長ばかりに目が向いているような気がするが、他国のことを同時に考えていかないと、日本の前轍を踏むことになりかねないのではないだろうか。自国を繁栄させるだけのナショナリズム（一国繁栄主義）では、もはや国際経済社会で孤立してしまうのは見え見えであり、これからはやはり地域協力的なリージョナリズム

をもとに多国間の協力関係を築きあげて行く必要があると思う。そのためには、いつまでも過去にこだわってばかりいるのではなく、もっとお互いに理解しあえる人的交流が進展しなければならないように思う。

この松代町にも国外から移住された方が年々増加しているが、根底にある文化そのものを理解し、その国の歴史や文化を知ることが大切なのだと思う。またH本人と違う文化で育った人たちだから付き合ってみると学ぶべき点が実に多いことに驚かされる。そして、違いがあるから面白いのであり、あらためて日本の文化というものを認識するきっかけになるものと思う。

今後、我々一人ひとりが地球家族の一員として共に理解し、共に協力していくことが望まれることであり、そのためにはローカルな活動であってもグローバルな視野を育成し、常に広い視野で物事を進めていけるよう努力していかなければならない。

ホームスティ先の家族と一緒に



韓定食はキムチなどの辛いものが多いが、辛さの中にも豊潤な味わいがある。

今回、貴重な機会を与えて下さった県教育庁及び県民生部、そして、多忙な折りにもかかわらず温かいご理解を賜った町当局と町教育委員会の皆様に深甚なる感謝の意を表したい。

日本青年代表団のスナップ。中央が橋本団長(自治大臣官房企画係長)
筆者は、最前列向かって左から5番目。慶州コンコードホテルにて

東京発

故郷の重み

東京松代会会長
関谷徳次郎

新年おめでとうございます。

厳しい年を迎えましたが、故郷の皆様の一層のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

東京から景気のいいニュースでもお届けできればよいのですが、こちらは、或はご当地よりもさらに厳しいことが待ち構えているのかも知れません。とにかく頑張れるだけ頑張ってみようという状態です。東京という所は変り身が速く、年賀状も止めた、お歳暮もやめた等と、早々と決めた所もあって、私のような古い体質の者にはついて行けないところがあります。中でも若い女の子達はどんどんと時流に乗って行くようです。例えば勤務先での昼食は、会社の弁当より、外へ出て食べる方が好まれていたようですが、昨年あたりから、家から弁当持参がはやりだし、最近は、それよりも弁当持たずにニギリ飯やサンドイッチを買って食べるようになっているようです。私の会社の周りでも、そのような店は行列で、ランチタイムの寿し屋やうなぎ屋はガラ空きになりました。

東京の消費生活は女性がリードしていますから、節約ムードは高まるばかりです。所得税の減税でその分はどう使うかという調査によれば、殆んどの答が貯蓄に回すということですが、このように女性的防衛本能が働いて行くようでは、この不況からの脱出はなかなか望めません。

そう言うお前はどうしているのかと聞かれては、私もただ引退もできぬまま苦労しているだけと申し上げるほかありません。しかし今、盛んに言われている構造改革とは、単に経費を少くして自分だけ生き残ることを考えることではありません。政府も財界も私達庶民も思い切った所へ大胆に金を使わなければ、本当に大変なことになります。不安材料ばかりに振り回されて女の子の真似を大の男がしているようで嫌になります。攻撃は最大の防衛なりという言葉を思い起しては、やり場のない思いをしているこの頃です。

さて、東京松代会は、この不景気ムードに左右されることなく、今年も活発な活動を展開すべく平成六年の計画を役員の皆さんで立案いたしました。例年通り「故郷訪問旅行」もさせていただきます。ご迷惑なことかも知れませんが、私達は訪問させていただく度に大変勉強をさせていただいておりますので、よろしくお願いを申し上げます。一時は東京が故郷をリードした時もあったようですが、最近、私達はもう一度改めて本来の自分を取り戻して考えて見たいと思っております。

昨秋、松寿大学の「いろり」十三号を激しい感動とともに読ませていただきました。皆様が故郷にどっしりと構えて、ご自分の心血をこの一冊に注がれたご様子がひしひしと感じられました。軽佻浮薄な東京の生活にあって、故郷の重みを一層感じ、心から敬意を捧げる次第です。

今年は暖冬と言われていますが、最近の天気予報も日本の経済と同じように見通しが立たぬようです。この広報が出る頃は、或はご当地は雪の中に埋もれるのでしょうか。何れにいたしましても平成六年は、平成五年の繰り返しでなく、せめて期待に満ちた年でありますよう、重ねて皆様のご健闘を祈ります。

東京松代会もひるまずに頑張ります。一層のご指導、ご声援をよろしくお願い申し上げます。

来る春の故郷思い鐘を聞く

東京松代会創立三周年記念事業として、平成七年用のカレンダーの作成を予定しております。各ご家庭に贈呈いたしますので、ご利用いただければ幸いです。

カレンダー
風景・行事写真募集

先月号でもお知らせしましたが、東京松代会では平成7年のカレンダーを作成することになり、現在計画を進めています。松代町の四季の風景や行事、名所旧跡など、松代町ならではの写真を掲載する予定です。写真は皆さんから募集していますので、たくさんの応募をお願いいたします。なお、詳しい応募要領は、12月号に掲載されていますので、そちらをご覧ください。

新役員紹介

樋口久雄　松代地区
萬羽一二　〃
永瀬梅吉　〃

文芸

短歌　母逝く

草野　和作

母逝きて月に一度の病院の訪問診療も絶えてしまいぬ

臨終に立合いし医師妻と我に長き労ねぎらい帰りゆきたり

寝たきりでも母の居ることが幸せだった母を亡くしてしみじみ思う

おむつかえ上手ですねと看護婦さんにほめられしことも思い出となる

しぶみ句会

まだ奥につづく道ある枯野かな　瀞舟
晩秋や暮色に溶ける鐘の音　たつお
やみ汁や直江津弁もまじりおり　淡水
チャルメラを流す街角冬の声　六花
大根の引かれわびしさ募りけり　紅茶
四ヶ月転居の知らせ冬に入る　千登世
大空に小枝をかざし山眠る　昌弘
千枚田もう秋畔を塗られけり　公鳴
冬木立静まりかえる日本晴　八千代
浜よりの句友加わる闇汁会　とし子

蒲生句会

不作田も囲める山も眠り落つ　耕山
百姓の胝胼も薄れて十二月　月日
歳の市銭つかみどる残りくじ　翔山
枯野来てわれとついばむ鴉だけ　泥水
短日やはや陰りたる旅の宇　鐵堂
夜濯ぎの棒の如きや今朝の霜　耕人
煤逃げに来し老しばし米談義　折人
身に入むや妻亡き閨の初時雨　山葉
沢庵のぬか湿り来て冬に入る　ふさ女
寒林の、枝剰さず夕茜　龍峰

さわやか君

西村　宗

庭の草木　フクジュソウ（キンポウゲ科）

北海道、本州、四国、九州、の山野に生える多年草。

高さは五〜三〇センチ。葉は羽状に細く裂け、長さは三〜十センチ、早春、新芽とともに径三〜四センチの黄色の光沢ある花をつける。

正月用祝花として、古くから栽培され園芸品種も多い。

別名、元日草と言う。

有段者を目指して

詰将棋

出題　八段　北村昌男

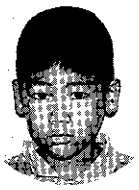
6	5	4	3	2	1	
			玉	桂	銀	一
					銀	二
		角		歩	歩	三
				角		四
				銀		五
						六
						七
						八
						九

持駒　飛

●ヒント…1三の歩が、重要な役をもっています。
10分で3級、5分で初段。

〈詰将棋正解〉２二銀成、同玉、１一銀、３一玉、２二銀成、同玉、１二飛、３一玉、４二飛成まで９手詰め。
〈解説〉意味ありげな二枚の銀。これを次々に成り捨てれば詰むのです。２一銀成として同角と応じられて失敗しますから、２二に捨てるのが正解。

よ～くみてねっ!!



佐藤将吾（しょうご）くん
5　歳
千年　さんまいだ

黒田　彩（あやちゃん）
5　歳
松代　県職員住宅

東北電力からのお願い

1、雪おろしの時に電線に雪を投げ当てないでください。停電の原因となります。

2、変圧器や電線に触れますと、感電する恐れがありますので、付近で作業する場合は十分にご注意願います。

3、電線が切れて道路に落ちていても、絶対にさわらないでください。最寄りの東北電力までご連絡願います。

★東北電力㈱松代サービスセンター　　☎７－２０２０

道路除雪作業にご協力ください

○自動車又はその他除雪作業に障害となる物を道路上に放置しないで下さい。
○屋根の雪は道路上に捨てないで下さい。
○除雪作業により破損しやすいものは、取除くか、囲って補強して下さい。
○出入口の除雪は各戸で処理して下さい。
○道路の除雪作業中は危険ですから除雪車に近づかないで下さい。
○『なだれ』の標示のあるところを通行するときは充分に注意し、『なだれ』を発見したら役場、土木事務所又は警察署に通報して下さい。

児童手当について

児童手当の目的

児童手当は、児童を養育している人に、手当を支給することにより、家庭における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的としています。

児童手当のしくみ

○支給の対象

児童手当は、３歳未満の児童を養育している人に支給されます。ただし、前年（１月から５月までの月分については、前々年）の所得が一定額以上の場合には、所得制限により児童手当は支給されません。

なお、平成４年１月からの制度改正により、支給の対象となる児童の年齢については別表のような経過措置があります。

○児童手当の月額

第一子　五、〇〇〇円
第二子　五、〇〇〇円
第三子　一〇、〇〇〇円

○児童手当の支給

児童手当の支給は、認定請求をした日の属する月の翌月から開始（一部特例があります。）され、支給事由の消滅したHの属する月分で終わります。

なお、手当は、毎年２月、６月、10月にそれぞれの前月分までが支給されます。

○特例給付

所得制限により児童手当を受けられないサラリーマン（厚生年金等に加入している人）については、その人の前年（１月から５月までの月分の手当については前々年）の所得が一定額未満の場合に限って、特例給付（児童手当と同額）が支給されます。

○所得制限限度額

平成５年度における４人世帯（扶養親族等が３人の場合）及び３人世帯（扶養親族等が２人の場合）の場合の所得制限限度額は、別表のとおりですが、所得には一定の控除があり、また、所得制限限度額は年によって変更されたりしますので、詳細についてお知りになりたい方は、役場窓口へお問い合わせ下さい。

児童の年齢についての経過措置

第１子	平成３年１月２日以後に生まれた児童	３歳の誕生日の属する月分まで支給
第２子以降	昭和64年１月１日～平成元年12月31日生まれの児童	４歳の誕生日の属する月分まで支給
	平成２年１月１日～平成２年12月31日生まれの児童	平成５年12月分まで支給
	平成３年１月１日以後に生まれた児童	３歳の誕生日の属する月分まで支給

〈参考〉**所得制限限度額**（平成５年度）

扶養親族等の数	児童手当		特例給付	
	所得額	収入額	所得額	収入額
	万円	万円	万円	万円
３人（４人世帯）	237.6	358.9	453.0	625.0
２人（３人世帯）	207.6	320.1	423.0	590.6

〔注〕収入額は、所得額に給与所得控除額相当分を加算した額。

お知らせ

越後まつだい冬の陣
のっとれ松代城
戦士募集400名

日時　3月13日(日)
会場　町総合体育館→松代城
参加費　1名 2,000円
募集数　400名（高校生以上）
申し込み・問い合わせ先
松代町役場内・越後まつだい冬の陣実行委員会
☎ 02559－7－2220
表彰○1位となった者には、米一俵が贈られ、1年間城主として君臨する
○完走者の中から抽選により、5名をサイパンに招待
○その他、各賞あり
申し込み期限　2月20日
（定員になり次第締め切ります）

「道路110番」開設
025－249－1100

建設省新潟国道工事事務所では、道路相談窓口「道路110番」を開設しました。道路に関する苦情、相談、問い合わせにお応えし、適切に対処するとともに、道路利用者や地域住民の皆様の意見をあつめ、より快適で安全な道路づくりに反映させていくための窓口です。
開設時間　8：30～17：00
※土・日曜日、祝祭日を除きます。
対象道路　県内において建設省が、管理する道路です。

県からのお知らせ
主任児童委員設置

出生率の継続的な低下などに伴い「健やかに子どもを生み育てる環境づくり」が、社会全体の課題となっています。
そんな中で、これまでの児童委員の活動をバックアップし、子育て相談等地域における児童や家庭の福祉を推進する人材として、平成6年1月1日主任児童委員が設置されました。松代町では、斉藤充代さん（太平7－2835）が委嘱されました。
お子さんの問題や児童の健全育成活動などについて、身近な民生児童委員や主任児童委員に気軽にご相談ください。
お問合せは松代町役場住民課福祉係・☎02559-7-2220まで。

温泉とスキーの旅
とくとくスキーパックご案内

リフト待ちなしの「松代ファミリースキー場」でたっぷり滑り、昨年7月にオープンしたばかりの、芝峠温泉「レストビレッジ峰」に宿泊する、とくとくスキーパックを始めました。
○学生向けコース
1名様7,500円
1泊3食＋1日券ナイター券
2泊以上で10名様より
○ファミリー向けコース
1名様8,000円（子供別料金）
○人数により湯沢駅まで送迎有
○レンタルスキー（大・小）有
○親切なスキー学校有
ＳＡＪ公認松代スキー学校
○お申し込み、お問い合せは、
芝峠温泉レストビレッジ峰
☎7－3939
松代ファミリースキー場
☎7－3330
松代町役場商工観光係
☎7－2220

働きながら高等学校教育を

働きながら高等学校教育を受けることができる定時制・通信制課程の生徒を募集しています。
○募集している学校
定時制課程
高田南城高校、十日町高校など、県内の公立高校17校21学級。（右表のとおり）
通信制課程
新潟高等学校（新潟市）
☎025－266－2024
高田南城高等学校（上越市）
☎0255－23－7672
応募資格、願書提出、学力検査など詳細は下記へお問い合わせください。
県教育庁高等学校教育課
025-285-5511　㈹3881～3883

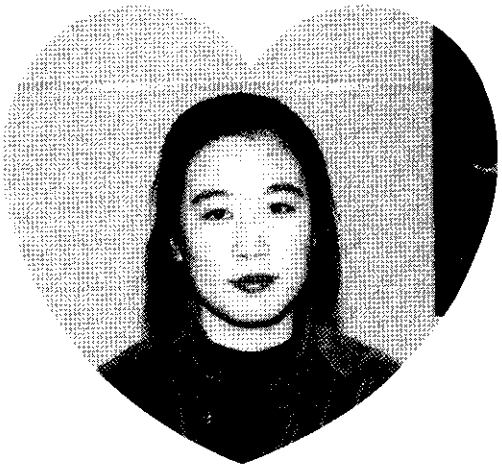
学校	学科	募集学級	募集定員
船江	普通	1	40
西新発田	普通	1	40
新発田南（豊浦）	普通	1	40
五泉	商業	1	40
長岡西	普通	1	40
長岡工業	機械	1	40
栃尾	普通	1	40
三条	普通	1	40
燕工業	機械	1	40
小千谷	普通	1	40
小出	普通	1	40
六日町	普通	1	40
十日町	普通	1	40
柏崎	普通	1	40
高田南城	普通		
	夜間部	1	35
	昼間部	1	35
市立高志	普通	1	40
市立明鏡	普通	3	120
	商業	1	40
公立計		21	830

★ 1月19日は119番の日 ★

広報まつだい
1994 No.410
1月号
平成6年1月14日
（毎月1回発行）

ひと

あけまして おめでとう ございます



池田さおりさん（薄平）

はじめまして、池田といいます。今、松代病院で働いています。新年号ということなので、昨年を振り返ってみたいと思います。

平成五年は、社会人一年生の年でした。それを、地元で迎えられたのは、幸か不幸か？

私は松代高校を卒業し、高田の看護専門学校に進学しました。学生の頃は、松代町がどんな町で、どんな人がいるのかそれほど興味を持っていませんでした。この町で働くことで、今までに知らなかったことが、少しずつわかってきました。ずっと生活していた町なのに、「こんなことも知らなかった。」「そんなこともあるんだ。」と思うことが多かったです。新しい発見がありました。

昨年は、病院と家との往復で毎日が過ぎていきました。今年は、町の行事などにも、できるだけ参加していき、いろいろな人に出会いたいと思います。

私は保健婦を目指していましたが、残念ながら進学ができませんでした。しかし、そのことにより、松代病院という地元にある病院で働くことになりました。この病院で、学べることを十分に学びたいと思います。そして将来、町の人から頼られる看護婦になりたいと思います。

最後に、今年が皆様にとってよい年でありますように。

おわり

戸籍の窓口

（11月26日～12月25日受付）

幸せ多い人生を（結婚）

浦壁　裕・角田裕美さん
（松代・松代高校）

げんきな良い子に（出生）

富澤　萌ちゃん　石一・里子さん
（長女・小荒戸・石田屋）

山岸　葵ちゃん　秀一・美枝さん
（長女・蒲生・まごえん）

樋口真登香ちゃん　彰・淳子さん
（長女・松代・風月堂）

高野樹璃ちゃん　宏・眞喜さん
（2女・松代・殿倉）

齋藤征暢ちゃん　文明・三千代さん
（3男・田野倉・みせ）

ご冥福を祈ります（死亡）

市川養久さん　76歳
（松代・平吉）

西潟キクさん　83歳
（福島・藤助）

松山周吉さん　78歳
（松代・ますみや）

室岡チヨさん　91歳
（池尻・安ぜん）

室岡辰太郎さん　89歳
（池尻・旭屋）

ことわざ

＊締めは心の養生

人には失敗はつきものなのだから、失敗をいつまでもくよくよと思いわずらうのはやめて、早くあきらめて転換するほうが健康にもよいということ。

人口の動き

男	2,438人	（±0人）
女	2,524人	（＋6人）
計	4,962人	（＋6人）
世帯数	1,499世帯	（＋1世帯）
出生	5人	死亡 4人
転入	9人	転出 4人

（5年12月末日現在）

編集後記

▼明けましておめでとうございます。本年も「広報まつだい」をご愛顧くださいますよう、よろしくお願い致します。▼ところで今年の干支は、大方が小雪ということでしたが、どんなもんでしょうか？　この広報が皆さんのお手元に届くころには、ある程度結論が出ているかも知れませんね。小雪の予想が当たってもらいたいものです。▼西年から戌年になりました。数年来の不況、コメ輸入の部分開放、高齢化など、取り巻く環境は厳しいものがありますが、「空を飛ぶような夢は捨てて、四つ足で大地をしっかり蹴って駆け回れ」と、十支が暗示しているかのようです。▼十支（動物）と違って人間には知恵があります。みんなで知恵を出し合って、この時期を乗り切りましょう。

■発行／松代町役場総務課
■〒942-15 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地1
☎02559(7)2220　FAX02559(7)2526